

当別町一体型義務教育学校基本設計住民説明会
 (7月25日・26日開催)における意見交換内容

質問 1	
説明会資料該当箇所	質問内容
I 当別町義務教育学校の教育	「地域に開かれた学校」を目指すとするが、教職員の負担増とならないよう、どのような施設が必要かについて、教職員との連絡を密にしていきたい。
回答	
教職員の負担とならないよう、開校準備委員会等で検討します。	
質問 2	
説明会資料該当箇所	質問内容
I 当別町義務教育学校の教育	西当別小・中学校が、施設分離型で小中一貫教育を進めるのであれば、良い教育を行うために、教員や司書といった、専門の職員を速やかに配置していただきたい。
回答	
小中一貫教育を進める中で、施設分離型でも可能なことについては、西当別地区でも行います。 専門の職員については、一貫教育推進講師を配置しており、また、英語力の強化のため、ALTや加配専科教諭を配置しています。司書については、町の図書館司書が各学校を巡回し、学校図書の整理を行っています。	
質問 3	
説明会資料該当箇所	質問内容
II 基本設計完成までの経緯	「基本設計完成までの経緯」の中で、PTAについて触れられていないのはなぜか。
回答	
検討を進めた委員の中に、各校の保護者がおりますので、協議を通じて、PTAからの意見が集められています。	
質問 4	
説明会資料該当箇所	質問内容
II 基本設計完成までの経緯	現時点のコミュニティ・スクールの委員には、PTA役員が1人もいない。意見を聴取する場がないのは、いかがなものかと思う。
回答	
委員の任期の関係上、空白期間が発生してしまっている状況については、改善いたします。 また、今後、開校に向けた取組を進めていく中で、PTAのご意見を伺う場面を設けさせていただきたいと思います。	

質問 5	
説明会資料該当箇所	質問内容
Ⅱ	義務教育学校に関する情報について、PTAとの情報共有を綿密にしていきたい。
基本設計完成までの経緯	
回答	
これまでも町広報や町HPにて周知してきましたが、今後ともPTAと関わりを持ちながら、情報共有を図ってまいります。	
質問 6	
説明会資料該当箇所	質問内容
Ⅱ	この基本設計の作製には、教育委員会以外の部署も関わっているか。
基本設計完成までの経緯	
回答	
基本設計の作製においては、役場内に「建設検討委員会」を設置し、各専門部局を交えて検討してまいりました。	
質問 7	
説明会資料該当箇所	質問内容
Ⅳ	義務教育学校を今後維持していくうえで、維持管理計画はどのようなになっているか。
基本方針の具現化	
回答	
長寿命化計画を策定し、計画的な修繕を図ってまいります。	
質問 8	
説明会資料該当箇所	質問内容
Ⅳ	町防災マップによれば、義務教育学校の位置は1mの浸水深となっているが、水没しない場所に防災備蓄品を保管していただきたい。
基本方針の具現化	
回答	
1階の床の高さを1m以上にすることで、避難スペースは確保しています。また、防災備蓄品につきましても、資料11～12ページにありますとおり、屋内運動場1・2階に備蓄倉庫を設けていますが、いずれも1m以上の高さであるため、浸水しません。	
質問 9	
説明会資料該当箇所	質問内容
Ⅳ	校舎の構造について説明していただきたい。
基本方針の具現化	
回答	
校舎については鉄筋コンクリート造で、屋内運動場は、天井部分が鉄骨造です。	

質問 1 0	
説明会資料該当箇所	質問内容
IV	木造建築を採用するかについて、検討はなされたか。
基本方針の具現化	
回答	
<p>検討を行いました。近年の動向では、鉄筋コンクリート造の方が安価であるため、コスト削減の観点から、鉄筋コンクリート造を採用しました。</p> <p>なお、木については、内装材に町産材を活用することで、木のぬくもりを子どもたちを感じてもらえるように考えています。</p>	
質問 1 1	
説明会資料該当箇所	質問内容
IV	内装材に町産材を活用するとあったが、どのように活用するか。
基本方針の具現化	
回答	
<p>壁や床に活用します。</p> <p>また、デザインの部分でも活用したいと考えています。</p>	
質問 1 2	
説明会資料該当箇所	質問内容
V	敷地内に給食センターを併設していただきたい。
配置・外構計画	
回答	
併設を検討しましたが、新築に多額の費用がかかるうえ、既存の給食センターにこれまで多額の維持管理費をかけてきたこともあり、やむなく断念しました。	
質問 1 3	
説明会資料該当箇所	質問内容
V	低学年の児童の屋外活動の場は設けられているか。
配置・外構計画	
回答	
ミニグラウンドと遊具ゾーンを設けており、休み時間や放課後等に遊べるように配置しました。	
質問 1 4	
説明会資料該当箇所	質問内容
V	ミニグラウンドが校舎から遠いと思う。低学年の児童が行き来するうえでは、近い方がいいと思うが、場所を調整することは可能か。
配置・外構計画	
回答	
<p>ミニグラウンドの場所については、遠い場所ではないという認識です。</p> <p>場所の選定においては、子どもたちが安全・安心に遊べる場として調整し、選定しております。</p>	

質問 1 5	
説明会資料該当箇所	質問内容
V	遊具ゾーンと棒高跳びの競技場の場所を入れ替えることはできないか。もしくは、棒高跳びと走り幅跳びの競技場をトラック内に移動することはできないか。 また、サッカーコートは必要なのか。夜間照明がある当別小学校グラウンドを活用するのもありではないか。
配置・外構計画	
回答	
<p>配置については、今後の実施設計において、いただいたご意見を参考に検討させていただきたいと思いますが、児童・生徒が安全に、安心して学び、遊べる場を優先して配置していることに、ご理解いただきたいです。</p> <p>また、サッカーコートについては、移動に係る利便性・安全性の観点から、義務教育学校敷地内に配置しております。</p>	
質問 1 6	
説明会資料該当箇所	質問内容
V	屋外の植栽はどのようになるか。
配置・外構計画	
回答	
<p>現状では、稲穂通りに沿って落葉の木が植えられていますが、その中で残せる木については、活用してまいります。</p>	
質問 1 7	
説明会資料該当箇所	質問内容
V	部活動用の部室は設けられるか。
配置・外構計画	
回答	
<p>部室については設けられておらず、従来同様に、物品庫等で部活動の備品を保管することとなります。</p>	
質問 1 8	
説明会資料該当箇所	質問内容
VI	非常口、非常階段、防火扉の配置はどのようになっているか。
平面計画	
回答	
<p>災害時には、屋内運動場のアリーナ部分や1年生教室前のワークスペース、メディアライブラリーから、建物の外に出ることができます。</p> <p>階段については、中央階段以外にも、東側、西側にそれぞれ1か所ずつ設けられており、いずれも災害時の避難経路となります。</p> <p>防火扉については、法律上定められた面積及び場所ごとに設置し、延焼を食い止められるようになっています。</p>	

質問 1 9	
説明会資料該当箇所	質問内容
VI	不登校の児童・生徒が、学校に行けたとしても教室には入れないという場合に、安心して過ごせる部屋は設けられているか。
平面計画	
回答	
専用の部屋は設けていませんが、現状の平面計画で配置している相談室や、使用していない教室等を活用することで、対応できるものと考えています。	
質問 2 0	
説明会資料該当箇所	質問内容
VI	P T A 活動用の部屋は設けられているか。
平面計画	
回答	
地域活動室が該当します。	
質問 2 1	
説明会資料該当箇所	質問内容
VI	校舎内にシャワーは設けられるか。
平面計画	
回答	
保健室に1つ設置します。低学年の児童がうまく用を足せなかったときに、身体を洗うといった用途を想定しています。 また、災害時にも使用することが可能です。	
質問 2 2	
説明会資料該当箇所	質問内容
IV、VI 基本方針の具現化 平面計画	保健室用のシャワーで、災害用として使用できるのか。
回答	
避難所として、義務教育学校は災害発生から備蓄品のみで3日間過ごすことができ、後は救援物資で対応するように設計されているため、シャワーの機能については、災害用のためだけの設備としては考えていません。	
質問 2 3	
説明会資料該当箇所	質問内容
VIII	義務教育学校が開校する、令和4年度の入学予定者数はどのようになっているか。
建設に係るスケジュール	
回答	
現時点では、34名の予定です。令和4年度以降についても、当面は34名前後で推移する見込みです。減少傾向ではありますが、当初よりも減少率は鈍化しています。	

質問 2 4	
説明会資料該当箇所	質問内容
IX	子どもたちにとって、学校を作るためにどのようなことを決める必要があるかを知る機会になると思うので、開校準備委員会のメンバーに児童・生徒を参加させていただきたい。
開校に向けての取組	
回答	
メンバーにするかについては検討が必要ですが、児童・生徒からの意見については、新しい学校に反映していきたいです。	
質問 2 5	
説明会資料該当箇所	質問内容
	総工事費と財源の内訳について確認させていただきたい。
回答	
総工事費は約 5 9 億円です。財源については、国からの補助金が約 1 4 億円、地方債が約 3 5 億円、一般財源が約 1 0 億円です。	
質問 2 6	
説明会資料該当箇所	質問内容
	実質公債費比率は何%か。
回答	
平成 2 9 年度決算では 1 2. 4 %でしたが、令和 1 0 年度には 1 1. 8 %となる見込みです。	
質問 2 7	
説明会資料該当箇所	質問内容
	西当別地区に、同じような学校が建つのはいつになるか。
回答	
町長は、「西当別地区にも同様の学校を建てる」と議会で答弁していますが、具体的な時期については、今後の地域の発展状況をもとに検討します。	